

道路



平成22年1月 仕事と育児の両立

▶ 産前産後、育児休業

第1子休暇中に第2子を授かり、育児に専念したい思いから、連続して約5年間の育児休業を取得しました。職場復帰前は仕事と家庭の両立に不安を抱きましたが、まずは家庭を優先しなさい、と大先輩からのアドバイスで心が軽くなったことを覚えています。

復帰後は育児時間をフル活用し、見合った業務量に調整頂くなど、職場の理解に支えられてきました。仕事も家庭も周囲に頼りながら、無理なく楽しく過ごせています。

令和5年4月
道路部 計画調整課 係長

令和2年4月
名古屋国道事務所
交通対策課 係長

平成30年4月
名古屋国道事務所
管理第二課 係長

平成27年4月
紀勢国道事務所
管理第二課

令和4年4月 待ったなし！道路老朽化対策

▶ 中部道路メンテナンスセンター 技術第二課 係長

維持管理・更新費用の縮減に向け、予防保全型メンテナンスへの本格転換を広く伝えることが使命でした。私の担当は、中部地整管内の約5500の橋梁について、定期点検結果に基づき損傷原因に関する所見をまとめ、健全性を診断する役割、いわゆる橋のお医者さんでした。橋梁点検士の資格も取得し専門的な分野を学ぶ機会となりました。

平成28年4月 変わる景色に感動

▶ 愛知国道事務所 工務課 専門員

最盛期を向かえた名二環の橋梁工事発注を担当しました。自分が発注した橋が架けられた現場では、景色が変わる瞬間に立ち会えたことに感動しました。

平成18年4月
三重河川国道事務所
管理第二課

平成16年4月 初めての道路事務所

▶ 静岡国道事務所 調査課

国道1号静岡バイパス清水地区でのPI方式を導入した構想段階の道路計画に携わりました。上司の指示のもと、委員会3回、検討会5回、ワークショップは3地区で計10回(延べ249名参加)開催し、合意形成を踏ることの大変さを経験しました。平成17年度国土交通省国土技術研究会にて成果発表も行いました。

道路部 計画調整課 係長

宮條 ミチル



平成14年4月 入局
越美山系砂防事務所
工務課

略歴

